

はじめに

第1章 社会福祉行政の定義とその範囲	1
1 行政・財政とは何か	1
2 社会福祉行政における福祉とは	5
第2章 社会福祉行政の効率的運営	13
1 行政における能率・効率	13
2 行政の能率・効率と民主主義	16
3 行政の能率・効率の新潮流	19
第3章 社会福祉行政の歴史	35
1 戦前の福祉事業の展開	35
2 戦前の社会福祉行政の特徴：貧困対策中心の行政	38
3 戦後の社会福祉行政の展開：割当の措置制度から準市場の利用契約制度へ	43
第4章 社会福祉行政と法制度	51
——憲法と社会福祉法——	
1 社会権と行政	51
2 憲法による生存権保障	54
3 社会福祉法	58

第5章 社会福祉財政	69
1 地方財政の仕組み①：歳入	69
2 地方財政の仕組み②：歳出	77
3 国庫のなかでの福祉財政の動向	80
第6章 社会福祉行政と専門職	91
1 社会福祉行政における専門職	91
2 社会福祉行政の専門性	101
第7章 社会福祉行政の置かれた環境	109
1 中央地方関係と機関委任事務	109
2 地方分権改革①：権限の改革	112
3 地方分権改革②：財源の改革	117
4 地方分権改革③：地域主権改革	120
5 地域の社会福祉行政の環境	123
第8章 社会福祉行政の現在	129
1 社会福祉の社会保険化	129
2 行政空間の変容：市町村中心主義	136
第9章 福祉行政の各セクター	145
——福祉部局と福祉事務所・各種相談所——	
1 福祉事務所の業務	145
2 福祉事務所及び関連機関の抱える課題	152
3 各種相談所・センター	158
4 新しい相談支援事業のためのセンター等	162

第10章 社会福祉行政との連携・協働(1)	169
——社会福祉協議会・民生委員など——	
1 社会福祉協議会の業務	169
2 社会福祉協議会の抱える課題と展望	178
3 その他の準行政型供給組織：民生委員・児童委員	186
第11章 社会福祉行政との連携・協働(2)	191
——社会福祉法人など——	
1 社会福祉法人とは何か	191
2 社会福祉法人制度の抱える問題点	201
第12章 社会福祉計画とは何か	211
1 行政計画とは	211
2 行政計画の類型	212
3 社会福祉計画の歴史	214
4 計画間の連携	221
5 計画の実施と評価	225
第13章 各領域の社会福祉計画	231
1 高齢者福祉の計画	231
2 社会福祉計画の動向	241
第14章 社会福祉行政のこれから	255
1 ナショナル・ミニマムか地方分権か	255
2 相談支援業務の主流化と挫折	259
3 庁内外の連携の推進	263
4 第一線職員と社会福祉行政権力の関係の変化	269